

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における  
北九州市立 熊西 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和6年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。（熱中症等の予防の観点から、20mシャトルランについては、5月中旬から6月上旬に実施しています。）

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。  
本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動と一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

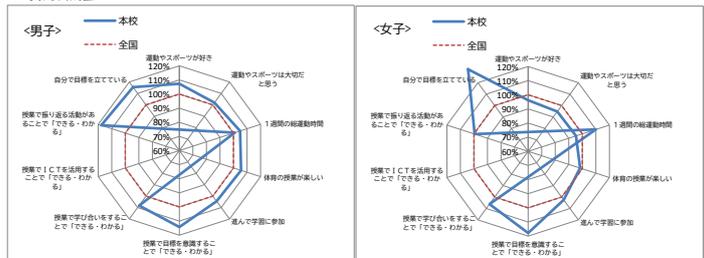
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
本市	15.98	19.39	34.42	40.27	49.36	9.54	150.13	21.81	53.10
本校全国平均以上の種目	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92
本市	15.88	18.39	38.51	38.13	38.67	9.79	142.58	13.44	54.32
本校全国平均以上の種目		○	○	○	○	○		○	○

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



**質問紙調査の結果分析**  
男女とも体育科の学習の中で自分の目標をもち、学び合いを通して「できた・わかった」を実感できている。主体的な学びの実現を目指した授業改善の成果であるといえる。一方、女子は学校での体育科の学習以外の項目で下回り運動習慣や意識の面で課題が見られる。また、男女ともICTの活用については大きく下回った。可能な限り取り組んでいるが、そのよさを児童が実感できていない。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

学校全体でできる授業改善に取り組み、児童の必要感を高める活動を仕組みながら、GIGA端末を使いたいときにいつでも使える環境を整える必要がある。あわせて、有効な活用について体育科を中心に検討し、情報発信を行う。次年度は、GIGA端末が新しくなり、カメラ機能等の向上が期待されるため、スクールプランの重点項目として有効活用を位置付け、学校全体で活用を促す。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

質問紙の結果をみると「体力テストの結果や体力・運動能力向上について自分なりの目標を立てている」という回答が全国平均を大きく上回っている。この意識を継続させるために、目標達成のために何が必要かを考えさせるとともに、運動会やチャレンジマラソンの取組とのつながりも意識させるようにする。